

PROJECT V

ケーターハム札幌	〒005-0034	北海道札幌市南区南34条西11-1-7	TEL.011-585-3311
ケーターハム茨城	〒312-0062	茨城県ひたちなか市高場806-1	TEL.029-229-0320
ケーターハム群馬	〒370-0015	群馬県高崎市島野町68-34	TEL.027-352-8070
ケーターハム千葉	〒263-0005	千葉県千葉市稲毛区長沼町209-4	TEL.043-286-2444
ケーターハム埼玉	〒335-0031	埼玉県戸田市美女木1-30-6	TEL.048-423-2404
ケーターハム東京北	〒179-0071	東京都練馬区旭町1-21-10	TEL.03-5968-4033
ケーターハム横浜	〒224-0037	神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南5-20-25	TEL.045-949-6777
ケーターハム東名横浜	〒252-0302	神奈川県相模原市南区上鶴間2-6-3	TEL.042-702-9526
ケーターハム石川	〒922-0011	石川県加賀市大聖寺敷地町チ20	TEL.0761-73-3696
ケーターハム名古屋	〒468-0053	名古屋市天白区植田南3-806 1F	TEL.052-846-9666
ケーターハム名古屋東	〒470-0153	愛知県愛知郡東郷町和合北蚊谷29-1	TEL.0561-37-5333
ケーターハム名古屋西	〒452-0962	愛知県清須市春日砂賀東130	TEL.052-400-5554
ケーターハム岡崎	〒444-0931	愛知県岡崎市大和町北組郷中103-1	TEL.0564-32-1748
ケーターハム三重	〒510-0057	三重県四日市市昌栄町6-12	TEL.059-352-1122
ケーターハム岐阜	〒501-6012	岐阜県羽島郡岐南町八剣7-10	TEL.058-247-8001
ケーターハム大阪	〒556-0001	大阪府大阪市浪速区下寺3-8-5	TEL.06-6644-0017
ケーターハム岡山	〒700-0962	岡山県岡山市北区北長瀬表町3-3-10	TEL.086-805-2244
ケーターハム広島	〒734-0001	広島県広島市南区出汐2-3-2	TEL.082-252-1070
ケーターハム四国	〒799-0101	愛媛県四国中央市川之江町231	TEL.0896-58-2777
ケーターハム福岡	〒816-0912	福岡県大野城市御笠川1-14-4	TEL.092-586-5977

CATERHAM
PROJECT V

ケータハムで あるために

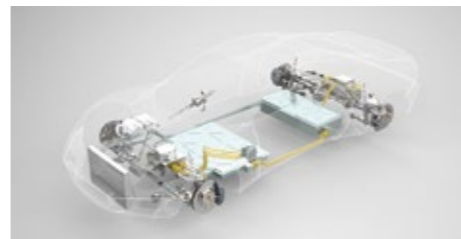
ケータハムの歩みは、常に軽量スポーツカーと共にありました。ロータスの創立者であるコーリン・チャップマンが生み出した偉大なライトウエイトスポーツカー「セブン」。1957年に発表されたこの歴史的名車の販売&サービスセンターとして、1959年にケータハムカーズは設立されたのです。そして1972年にロータスがセブンの製造を打ち切ることが発表されると、ケータハムカーズはロータスからセブンの製造権を取得。それからは「ケータハムセブン」として世界中にライトウエイトスポーツカーの素晴らしさを伝えてきました。そしてこれからの時代、チャップマンの遺伝子をどうやって受け継いでいくか。すべてが新しいが、紛れもなくケータハムであること。ケータハム誕生50周年にあたり開発陣に与えられた課題に対する答えが「プロジェクトV」なのです。





不変のDNA

Fun-to-drive、Light weight、そしてSimple。この3要素を原則とし、そこから生まれる比類ないドライビング体験を提供する、というケータハムのDNAを実現するために、「プロジェクトV」のシャシーとボディには、画期的な軽量を実現するため、CFRPやアルミニウム等の軽量素材やスペースフレーム等軽量構造の採用が検討されています。パワートレインは200kW (272PS)の軽量なモーター、バッテリーは55kWhのリチウムイオン式で、フロアに搭載することで低重心化を実現。サスペンションはアジャスタブル・ジオメトリー式のダブルウィッシュボーンが採用されています。あの「セブン」をも上回るドライビングプレジャーと現代にふさわしい環境性能を実現したメカニズムは、チーフデザイナーのアンソニー・ジャンナレリが手がけたクラシックとモダンを融合した美しいボディに包まれます。



低い着座位置を実現するためにバッテリーは2分割して搭載。また重量物はすべてホイールベース内に収めて運動性能を向上させた。軽量化のためにボンネットもクローズドにして開閉部分やヒンジを減らしたシンプルな構造。車両重量は1190kg以下を目標としている。

操る喜びに浸る場所

インテリアはドライバーが運転する喜びを感じられる空間。合計5個の丸型メーターを備えたインパネはトラディショナルなスポーツカーの雰囲気を感じさせますが、その中身は最新のデジタル方式です。シートに腰を降ろせば完璧なドライビングポジションがとれる上に、ボディ自体が非常にコンパクトであり、また視界も良いことから、街中での移動にもストレスを感じることはないでしょう。エアコンはもちろんのこと、Apple CarplayやAndroid Autoに対応するミラーリンク機能も備えているのでロングドライブでも快適です。コンパクトなボディながら後席には1人分のシートがあり、これはオプションで2人分にすることも可能。もちろん使用しないときは荷物置き場として活躍します。



デジタル・インストルメント・クラスターが必要な情報をドライバーに的確に伝える。最新機能を備えつつクラシックな雰囲気なのがケータハムらしい。



室内には快適性とホールド性を両立したシートを備える。後席中央には+1名のシートが用意されており、オプションで+2名とすることも可能だ。

CATERHAM PROJECT V (TARGET)

LENGTH : 4255mm

WIDTH : 1893mm

HEIGHT : 1226mm

WHEELBASE : 2581mm

WEIGHT : <1190kg

POWER TRAIN : 400V e-motor

BATTERY : Li-ion55kWh

WLTP RANGE : 400km

MAX POWER : 200kW/272PS

TIRE SIZE : F235/35R19 R285/30R20

0-100km/h : <4.5seconds

MAX SPEED : 230km/h

